

はなみの

題字 瑞龍寺 起龍軒老大師



卷之三

牛得

講四第



第43号

平成30年7月20日
発行:臨済宗妙心寺派
北海道教区

平成三十年度花園会推進テーマ

おかげさま

十牛図 第四講 「得失」

十牛圖 第四講「得牛」

「しずかさや 岩にしみいる 蝉の声」
札幌の今年の長い冬も終わり、四月
こ入り、三寒四温を繰り返しながら、

木帆の今年の長い冬も終わり、四月に入り、三寒四温を繰り返しながら、ゴールデンウィークを迎えて五月に入ります。今、競馬の媒体は「ダービー」

ゴールデンウィークを迎えて五月に入りました。寺の境内の梅林とエゾ桜の花が今年は特別に満開となりました。

いつでもどこでも仏さま

人々と坐って疲れた足をほぐすため、外に出て禅堂の周りを歩いていると爽やかな風を肌に感じながら目に映るカラフルな色合いを見て、瞬間、何とも言葉で表現できない至福な気持ちを味わいました。心もすっかり浄化されて、何のもの思いも浮かんできません。周囲もまったく静かです。二十人程の坐禅会の人たちも只静かにしゆくしゆくと手を胸に結んで歩いています。

坐禅堂を別名「選仏場」と云います。坐って心を静かに落ち着かせ、散乱心や妄想、雜念を払つてゆけば、自此との様な「安心」な気持ちになつてゆきます。その一時にでも目覚めれば良いわけです。

教区並びに道内寺院諸大徳はじめ花園会員の皆様におかれましては、益々健勝にてお過ごしのこととお喜び申しあげます。また、日頃より菩提寺の護持、教区の行事にご理解ご尽力を賜り篤く感謝申し上げます。おかげをもちまして二十九年度事業も無事に執り行うことができました。

今年度は、大きな行事は無くひと休みとなります。この機会に今いちど「いのち」ということを見つめて頂きたいと思います。今、墓じまい、直葬、宗教離れ等の言葉や記事をよく見聞きします。それそれに考え方や事情また故人の遺言だから等色々な理由があります。しかしあまりにも安易に選択されではないでしょうか。いのちには自身の命、他の人の命、人以外の諸々の命が有ります。いのちは大切に、誰もがそう思っています。しかし、そう思うのは今いきているのです。いのちには現在のいのちだけではなく、過去から引き継いだいのち、未来へ伝えなければならないのちもあります。過去にいきなればならないと思います。

現在未來のいのち（三世一切のいのち）を大切に花園会員の方々に示し下さったこと、全国を巡錫され遙か北海道教区大衆禪堂札幌禪センターとして開設の予定であります。瑞龍寺には大変立派な坐禪堂があり、花園会員だけではなく、誰でもが坐禪をすることが出来、初心者指導もしてます。是非一度禪堂で座っていただき、自身をそして「いのち」を見つめてみては如何でしょうか。

シリーズ こころの 時間

愛媛県光教寺 小田実全

寺に集う小学生に平等について尋ねてみると、「みんな同じである。みんな同じにしなければならない。」と、教えられているようです。だから、彼らに聞きます。「では、隣の人と同じ顔をしている人はいますか。身長もみんな違いますね。運動能力も学習能力もみんな違いますよね。誰も同じ人はいません。」

みんな違つて、みんな良い。十人いれば十人。百人いれば百人、みんな違います。その違いをお互いに認め、尊重することを仏教では平

等と言います。

「この法は平等にして高下有る事なし。長者は長法身、短者は短法身。」と、『金剛般若波羅蜜多經』は、説いています。

仏教では、肌の色の違い、言語の違い、文化の違い、歴史や風土の違いをお互いに尊重し、認め合つていくことが平等なのです。背伸びをする必要もなければ、見栄を張る必要もありません。

子どもたちのいじめの問題も違いを認め合うことが、その問題解消の出発点となるのではないでしょう。

大人たちの裏表のある他人への対応を、子供たちは見抜いているのではないかとさえ思われます。子どもたち

のいじめは、大人たちが変わらなければ、永遠にならないのではないかと思われます。大人たちが、どんなにことば巧みに口裏を合わせてみても、大人たちの本心や本音が見抜かれていると思ってなりません。

みんなこの世に命を頂いたことがないかと思われます。大人たちが、一等賞と認め合う、そんな平等な世の中を一人一人が自覚して生きていいくこと。それが平等です。

今、世界中の人々がこのような平等感を持ってお互いを尊重していくべきです。

戦争は激減するのではないでしょうか。



員の皆様におかれましては、益々健勝にてお過ごしのこととお喜び申しあげます。また、日頃より菩提寺の護持、教区の行事にご理解ご尽力を賜り篤く感謝申し上げます。おかげをもちまして二十九年度事業も無事に執り行うことができました。

今年度は、大きな行事は無くひと休みとなります。この機会に今いちど「いのち」ということを見つめて頂きたいと思います。今、墓じまい、直葬、宗教離れ等の言葉や記事をよく見聞きします。それそれに考え方や事情また故人の遺言だから等色々な理由があります。しかしあまりにも安易に選択されではないでしょうか。いのちには自身の命、他の人の命、人以外の諸々の命が有ります。いのちは大切に、誰もがそう思っています。しかし、そう思うのは今いきているのです。いのちには現在のいのちだけではなく、過去から引き継いだいのち、未来へ伝えなければならないのちもあります。過去にいきなればならないと思います。

現在未來のいのち（三世一切のいのち）を大切に花園会員の方々に示し下さったこと、全国を巡錫され遙か北海道教区大衆禪堂札幌禪センターとして開設の予定であります。瑞龍寺には大変立派な坐禪堂があり、花園会員だけではなく、誰でもが坐禪をすることが出来、初心者指導もしてます。是非一度禪堂で座っていただき、自身をそして「いのち」を見つめてみては如何でしょうか。

「ご」あいさつ

北海道教区宗務所長

室蘭市法眼寺住職 船場一讓

「嶺興獄管長猊下ご退任」

北海道教区宗議会議員

霧多布正宗寺住職 松浦明恭

「平成三十年度にあたつて」

北海道教区花園会会長 長尾章郎

ベニシダレの鮮やかな紅色が、ソメイヨシノの淡い色合いに映えて思わず息を呑む三月三十日の京都洛西で、花園会総裁であり、妙心寺派第三十四代管長である江松軒・嶺興獄老大師猊下の退任式が挙行された。

当団は宗門の内外から多数の関係者が参列し、猊下の最後の尊容を仰ぐとの賑わいはあったものの、妙心寺の境内は、心なしか慎ましやかな空気感に包まれていた。

私は退任茶礼の席で、妙心寺派を代表して挨拶の榮誉頂いたが、四年間もの長きに亘り、無相大師法燈を宗門の内外に示し下さったこと、全国を巡錫され遙か遠方にまで赴かれ、花園会会員の方々に悲心に心からの感謝を申し上げた。

式典も終わり、猊下は小方丈を後にされた。

南門に至つて振り返られたが、そこには大本山・妙心寺の七堂伽藍が猊下の退任を惜しむかのように佇んでいた。

大役を果たし終えた猊下のお顔は、安著間とともに疲労の色も濃く、歩くのもままならなかつた。

「人の一生は重荷を負うて遠き道をゆくが如し」との古訓を思い出したが、まさに身を削つての四年間であったに違いない。

自分自身を見つめ直す禅の心を伝える臨濟宗「禪宗」の教えを、特に若い人達に広く伝えていかなければと思ひます。その為にも教区花園会の発展に努めなければと考へますので、宜しくお願ひ申し上げます。

平成も後わずかとなりましたが、花園会の皆様は如何お過ごしでしょうか。

年暮れのテレビで、本州のある町では故人が亡くなつた葬儀の時に、ドライブスルーで社内から参拝する施設があるという報道を見て驚きました。

北海道では考えられない光景です。

しかし最近は、葬儀の際に出棺の前にチヨットお経を挙げて欲しいなどといふ驚いた依頼がお寺にあるそうです。

市民とお寺の関わりが本当に薄れているというか、お寺は葬儀の時しか関係がないという悲しい風潮があります。

年暮れのテレビで、本州のある町では故人が亡くなつた葬儀の時に、ドライブスルーで社内から参拝する施設があるという報道を見て驚きました。

北海道では考えられない光景です。

しかし最近は、葬儀の際に出棺の前にチヨットお経を挙げて欲しいなどといふ驚いた依頼がお寺にあるそうです。

市民とお寺の関わりが本当に薄れているというか、お寺は葬儀の時しか関係がないという悲しい風潮があります。

Temple テンプル Temple

本
尊

創建開山

本
尊

開創

現住職

所在地

宗派名

寺院名

N

0.4 護國寺
れ ら 道 産 子 臨 濟 宗 寺 院



道南に位置する室蘭市は人口約八万五千人。室蘭港を中心とすり鉢状の地形をしており、地球岬やイタンキ浜など北海道の自然美と、新日鐵・日本製鋼等の工場群が共存しています。室蘭の語源はアイヌ語で「モ・ルエラニ（小さな下り路）」。名前の通り坂道が多く少し歩くだけでも様々な景色が楽しめる魅力ある街です。

護國寺のある御前水町（ごぜんすいまち）は、明治十四年、北海道を視察中の明治天皇がこの地にて休息され、湧き出る清水を飲まれ、殊の外満足されたそうです。これが後に「天沢泉（てんたくせん）」と名付けられ、この地一帯を御前水町と呼ぶようになりました。

大正八年七月開山河野琢道和尚は、天沢泉の近くに説教所を開設し、市内の托鉢や布教に従事したのが護國寺の始まりです。同十年に現在の境内地に移り、二世琢禪和尚が五十年以上の歳月を掛け本堂・庫裡・書院・会館・山門の伽藍整備を行い、今は行事のみならず四季折々に多くの人がお参り下さっています。これからも社会を心の花園と念じて和やかに生きて行けますよう精進いたします。

参加してきました ~本山・教区の花園会活動~

「北海道女性部地方大会を終えて」
教区花園会女性部 会長 佐藤チエ子

皆様におかれましては御馴染にてお近くに事とお喜び申し上げます。花園会員の皆様には教区部内の活動を通し深い御理解と御協力を戴いております事に厚く御礼を申し上げます。

ビューホテルで行されました。各地から女性部が集い研修をする北海道女性部地方大会では、女性部だけの大会でしたが、住職の比様にはその為の準備に御尽力を戴き、女性部の皆様には多勢御参加を戴きました。

講談師一龍齋貞弥師による講談「白隱禪師」では凛凛しい立ち振舞、迫力ある講談の中で白隱禪師の生き方、いくしみの心、この偉大さを改めて感じ、感動の時間を過ごしました。

静岡県地持院住職鮎川博道師による講演では、妙心寺の根本であります「おかげさま」と言う素晴らしい言葉が。あって当り前と田うこと総てが、当り前のようでいて総てが奇跡。明日どうなるかわからない我身の命。今生かされている事のありがたさ。ヨーロッパの方でも禅が広まり「もつたいない」「おかげさまは世界の共通語。六七〇年の教え、妙心寺派の報恩謝徳の心をおろそかにしない。日當の生活がそのまま仏様への恩返しと心得て、父母の恩、社会の恩、自然の恩、三宝の恩。真理に目覚めある日常の生活に於いて素晴らしい教えを学ぶ機会を戴きました。

稔りある大会が終了できました事を心から感謝申上げます。ありがとうございました。

私は三年生から道東地域のお寺の研修に行つて、いたので研修には、不安はありませんでしたが、友達と班がはなれるのは、やっぱり不安でした。ですが、すぐに新しくでき、方言の違いなどで話が盛りあがりました。

勉強になつたことは『おんにこにこはらたてまいぞやそわか』という言葉です。これは、にこにこでいよう！はらはたてないよ。そうだね。そうだよ。という意味です。私はみんながこの言葉をしらないので、少し腹がたつた時に言おうと思いました。心がおだやかになる言葉でした。

他にもブルーメの丘と寺院に行くなど野外活動で、とてもとても充実した三日間でした。

花園会に参加した人達や花園会の人達などみなさん本当にありがとうございました。参加してとても良かったです。とても楽しく思い出いっぱいの三日間でした。

光本部長、土崎敦花園会会長の御挨拶がありました。

東日本大震災、熊本地震で被災された方々へ心よりお見舞い申し上げますと共に世界の平和と人心の平安を祈ります。又、仏教の大切な教え「四恩」をもとに三宝の恩をテーマとして、おかげさまと言える生き方についてのお話を拝聴しました。

お昼からは、川原尚行氏による「イスラム教徒とともにに行うステータンでの地域医療～和の精神を持つて～」。氏は、大使館医務官としてステータンに勤務。辞職後、NPO法人ロシナンテスを設立しステータンで、巡回診療をしながら、診療所運営・建設、泥水が原因の病があるのなら、井戸を掘りきれいな水を届ける活動、通学を断念していた多くの女子に女子学校を建設し、その地で生まれた医療従事者がその地で医療をすすめていく未来を夢みて活動を続けていらっしゃる。そんな中での色々な出来事を、そして家族の協力の元に自分がやりたい事が出来ているという事でした。

その後、平和祈念コンサートが行われ、京都フィルハーモニーの方のクラシックから日本の歌まで楽しい一時を過ごし閉会となりました。

「少年少女研修会に参加して」

教区花園会女性部 監査 合田智恵

平成二十九年十月三日
復興のいりに出席するため、大道寺様の引率
にて、女性部四名が参加しました。

皆様が集まり、ロームシアター京都にて平和祈念法要が執り行われ、嶺興巖管長、古山敬光本部長、土崎政花園会会長の御挨拶があ

私は三月二十三日在園少年少女研究会のため京都に向かいました。翌日の十三時の受付まで時間があり、京都の町散歩、京都タワー・ホテルでの一泊、太秦映画村に、鶴居からの仲間四人と川邊和尚さんと楽しく過ごすことができました。

六
書
記
事

十九年十月三日　花園会平和
りに出席するため、大道寺様の引率
性部四名が参加しました。

平成二十九年十月三十
日三十一日に、北海道
教区花園地方大会・女性
部研修会が札幌市・札幌ビュ
ーホテル大通公園で開催されま
した。ここは雪祭り会場にも
なる「大通公園」に面して、
綺麗な会場です。大本山から
は前花園会本部長の鮎川博道
師の講話と、講談師・一龍斎
貞弥師の講談、「白隱禪師」を
頂戴しました。参加者は写経・
坐禅等、一泊二日の充実した
時間を過ごしました。



起龍軒老大師による勤経



はるばる静岡からやってきたよ~



さすが講談師。ベンベン！(・_・)



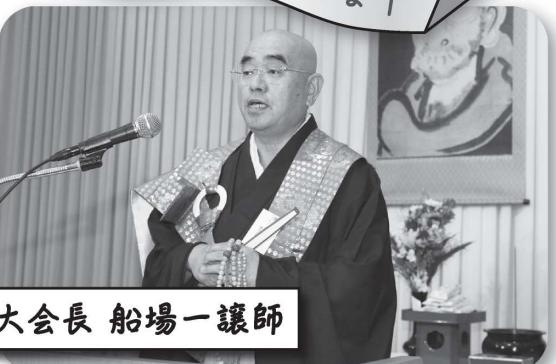
教区女性部 会長チエ子さん元気です♥



勉強中…



札幌ビューホテル 大通公園



大会長 船場一讓師



色即是空・空即是色

地持院 前花園会本部長 鮎川博道
「北海道教区花園会 万歳」
北海道教区花園会の皆様、お元気でしょうか。本部長在任中は大変お世話になりました。
北海道教区には多くの思い出がありますが、特に平成二十七年九月の全国奉詠札幌大会は強く心に残っています。コンサートホール「キタラ」、素晴らしい会場でした。夜の懇親会は盛り上がりましたね。本当に楽しかったです。全国から参加した会員さんの笑顔が思い浮かびます。教区の和尚様方、花園会役員の方々のご尽力のおかげさまで。熱心な和尚様、役員様に恵まれた皆さんには幸せですよ。

北海道の花園会にはいつも明るい、和合の雰囲気が漂っています。これこそが妙心寺の大切な教えである「おかげさま」の心です。これからも「おかげさま」を大切にして、お元気にお過ごし下さい。またどこかでお会いしましょう。

北海道教区花園会のますますのご発展をお祈り申し上げます。北海道教区花園会、万歳！



Good job☆



皆さんいらっしゃいませ♪

◆ 花園会決算・ご報告 ◆

平成 29 年度教区花園会会計決算報告

【収入の部】				
項目	予算	決算	増減	備考
1. 繰越金収入	324,943	324,943	0	
前期繰越金	324,943	324,943	0	前年度よりの繰越金
2. 会費収入	1,244,600	1,244,600	0	
会員割当金	1,244,600	1,244,600	0	会員数 × ¥200 (6,178名)
3. 助成金収入	740,000	969,070	229,070	
教区推進助成金	120,000	120,000	0	前年度分教区推進助成金
研修会旅費補助金	500,000	762,170	262,170	前年度(平和と復興の祈り)八寺院員研修会(少年少女研修会)等の参加に伴う
参拝推進助成金	10,000	10,000	0	
無相教会助成金	100,000	76,900	-23,100	発展拡充大会・事務諸費
その他助成金	10,000	0	-10,000	
4. 繰入金	50,457	94,380	43,923	
繰入金	50,457	94,380	43,923	預金利子・定額預金利子教区花園大会残金(¥54,065)他
5. 雑収入	1,000,000	1,000,000	0	
雑収入	1,000,000	1,000,000	0	財政調整基金(定期預金)の一部解約
合 計	3,360,000	3,632,993	491,240	

【支出の部】

項目	予算	決算	増減	備考
1. 事業費	100,000	100,000	0	
教区花園大会	0	0	0	女性部大会につき、女性部会計で賄う
花園会役員交流会	100,000	100,000	0	教区支度金
2. 助成費	1,650,000	1,370,000	-280,000	
花園会本部寺院役員研修会	180,000	60,000	-120,000	1名6万/法眼寺様役員
花園会本部少年少女研修会	240,000	210,000	-30,000	引率60,000+子供30,000×5(鶴居親音さま)
秋期特別布教花園研修会	300,000	300,000	0	100,000円×各部へ
教区各部少年少女研修会	50,000	50,000	0	第3部に50,000
青壮年部本部研修会	10,000	0	-10,000	
教区無相教会助成金	250,000	250,000	0	教区無相教会本部への年間活動費
花園会女性部活動助成金	100,000	100,000	0	教区花園会女性部への年間活動費
平和記念法要助成金	420,000	300,000	-120,000	1名6万/大道寺様+女性部4人
大衆禅堂助成金	100,000	100,000	0	瑞龍寺さまへ
3. 教化費	320,000	319,009	-991	
花園会報	320,000	319,009	-991	
4. 会議費	500,000	757,200	257,200	
花園会役員会	500,000	757,200	257,200	年2回(花園合同役員会:1回約40万)
5. 事務通信費	10,000	5,000	-5,000	
通信費	5,000	5,000	0	教化主事へ払切
事務費	5,000	0	-5,000	
6. 雑費	10,000	0	-10,000	
諸雑費	10,000	0	-10,000	
7. 予備費	770,000	0	-770,000	
予備費	770,000	0	-770,000	
8. 積立金	0	0	0	
積立金	0	0	0	
合 計	3,360,000	2,551,209	-808,791	

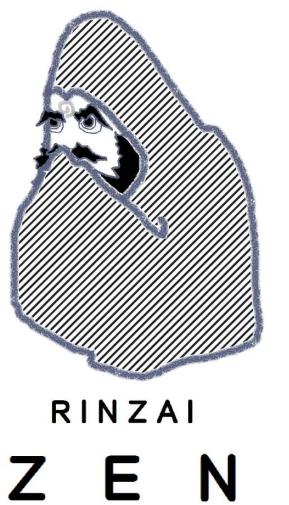
【収入】-【支出】= 繰越金 1,081,784 円

財政調整基金現在高報告 600,000 円

江別市・瑞巖寺副住職の小畠和光師が平成二十九年十月八日にご結婚されました。札幌市・瑞龍寺副住職の佐藤和光師が平成三十年四月二十一日にご結婚されます。御二方の末永いお幸せを御祈念いたします。

ご報告

江別市・瑞巒寺副住職の小畠和光師が平成二十九年十月八日にご結婚されました。札幌市・瑞龍寺副住職の佐藤和光師が平成三十年四月二十一日にご結婚されます。御二方の末永いお幸せを御祈念いたします。



平成 30 年度花園会事業計画

平成 30 年度花園会事業計画

年	月	日	事 業	会 所	備 考
平成 30	4	4 ~ 19	春季定期巡教	全道	1・2 部小田実全師 / 3 部新山玄宗師
		4 ~ 5	北海道教区花園会交流会	キトウシ P G C	パークゴルフ・懇親会・座談会
	7	30 ~ 8/1	少年少女研修会	大乗寺	坐禅・写経・法話・地域研修
		12	全国花園会会长会	本山	長尾章郎
	8	29 ~ 30	教区・花園会代表役員会	第一ホテル	事業計画・その他
	9	3 ~ 4	無相教会発展拡充大会	2 部	御詠歌講習・講師、服部正幸詠鑑 桂田眞木子副詠鑑
		2 ~ 3	平和復興の祈り・無相教会全国大会	熊本市民会館	教区役員出席・御詠歌奉詠
		10	3 部秋期特別布教 / 花園研修会	大慶寺	講師・山本文匡師
		11	1 部秋期特別布教 / 花園研修会	瑞龍寺	同上
	10	12	2 部秋期特別布教 / 花園研修会	神皇寺	同上
	11	10 ~ 11	花園会寺院役員研修会	妙心寺	新規責任役員に案内

平成 31	1	17 ~ 18	花園会会长会	本山	長尾章郎
	2	4	花園会女性部会長会	本山	佐藤チエ子
	12	花園会青壮年部会長会	本山	安田秀敏	
	3	未定	教区・花園会合同役員会	第一ホテル	事業報告、計画・仮決算、予算

◆ こんな行事をしています ~ Part2 ~ ◆



平成二十九年六月二十一～二十二日置戸町パークゴルフ場で第四回パークゴルフ交流会と、温根湯温泉大江本家で懇親会・研修会を開催しました。今回より、対象者を青壮年部に限らず、すべての花園会員にも声をかけたため大勢の参加者がおり、「交流会」担当の第三部を中心にそれぞれ部の檀家さんと住職、総勢一〇八名が集まりました。

比較的初心者向けの四コースを使い、それぞれのコースから二十七組がスタート。その日は暖かく半袖でプレーが出るほどでした。ホールのコースが長く、参加者も多かったために予定の時間よりも一時間ほど遅れたが無事、交流会を終了することができます。

その後責任者の私は、参加者スコア集計のパソコンに入力に追われました。(ハンドを計算するために)。

優勝者には、妙心寺の「本山賞」というなかなか手にする出来ない光栄な賞品を頂くことができ、大変盛り上りました。

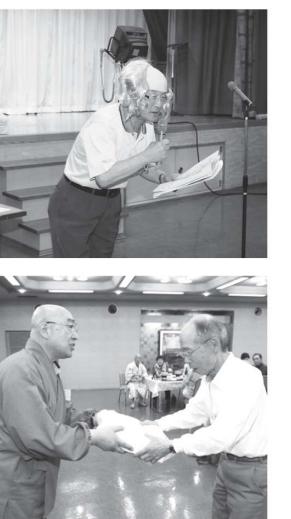


翌朝八時より青壮年部だけで、法眼寺住職の講話を聴き、その後の青壮年部のあり方について話し合いを行いました。交流会の反省を行いました。

優勝者には、妙心寺の「本山賞」というなかなか手にする出来ない光栄な賞品を頂くことができ、大変盛り上りました。翌朝八時より青壮年部だけでも、法眼寺住職の講話を聴き、その後の青壮年部のあり方について話し合いを行いました。交流会の反省を行いました。



じめ役員の在り方、青壮年部としてお寺でできること・青壮年部が組織の中で何をしなければならないのか等、特に「お寺の住職が青壮年部どのように位置づけしているのか」「なぜ、すべての寺院に青壮年部がないのか」「何歳までが青壮年部の年齢と言えるのか」「はっきりとした目的で活動している団体とは思えない」等、ネガティブな意見が多数あったように思われました。しかし、「青壮年部は総代や女性部の下部組織ではない」「普段は仕事している人が多く、活動に参加しにくい事が原因で組織としても活発ではないが、何かあれば一番動ける立場にいるのも事実ではないか」等の前向きな発言もあり、今後もそのためにもこのパークゴルフ交流会を続けていくよう努力すべきという意見でまとまりました。



じめ役員の在り方、青壮年部としてお寺でできること・青壮年部が組織の中で何をしなければならないのか等、特に「お寺の住職が青壮年部どのように位置づけしているのか」「なぜ、すべての寺院に青壮年部がないのか」「何歳までが青壮年部の年齢と言えるのか」「はっきりとした目的で活動している団体とは思えない」等、ネガティブな意見が多数あったように思われました。しかし、「青壮年部は総代や女性部の下部組織ではない」「普段は仕事している人が多く、活動に参加しにくい事が原因で組織としても活発ではないが、何かあれば一番動ける立場にいるのも事実ではないか」等の前向きな発言もあり、今後もそのためにもこのパークゴルフ交流会を続けていくよう努力すべきという意見でまとまりました。

**花園会員皆様のご本山
「大本山妙心寺」**

日本最大の禅寺、臨済宗妙心寺派の本山。開創は建武4年(1337)花園法皇が自らの隠官を禪刹に改め、関山慧玄(無相大師)を開山として迎えたのが始まり。約30万m²の境内全般が国の史跡名勝に指定され、七堂伽藍を46の塔頭寺院が取り巻く。法堂の鏡天井に描かれた「雲龍図」や日本最古の梵鐘「黄鐘調」(国宝)は見事である。

臨済宗妙心寺派 大本山妙心寺
TEL 075-461-5226
<https://www.myoshinji.or.jp>

法堂(重要文化財)
法堂 雲龍図 寺野探幽筆




<img